

科目名	保育実習3（保育士必修）				
授業形態	実習	学年	2		
開講時期	2023年度 後期	単位数	2		
担当教員	市川 和彦、佐々木 誠二				
内容および計画	保育士の資格を取得するための必修科目です。学内において児童福祉施設に必要な専門的知識・技術、施設の社会的役割、個別支援計画作成を習得します。さらに児童福祉施設（乳児院、児童養護施設、児童自立支援施設、ろうあ児施設、肢体不自由児施設、知的障害児施設、重症心身障害児施設など）において生活とともにしながら、子どもへの理解を深めるとともに、家族、地域との連携、施設の機能と保育士の職務、権利擁護を学びます。				
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
<p>保育実習 I a にて使用した下記のテキストを継続使用するので、毎回持参すること。</p> <p>1) 福島県保育者養成校連絡会 『保育実習の手引き』</p> <p>2) 福島県保育者養成校連絡会編 『福島県保育実習施設』</p> <p>適宜プリントを配布します。</p>					
参考書					
成績評価					
	評価方法				割合(%)
実習先評価					60
実習態度（教員評価）					20
提出物					20

学習到達目標	児童福祉施設の保育士、児童指導員、家庭支援専門員、コメディカルスタッフ等の他専門職との連携・協働による保育・支援が実施できる。保育、ソーシャルワークの視点から考察しつつ実習ができる。省察を加えて深まりのある日誌が記述できる。自己覚知ができる。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：障がい児入所施設に4年、障がい者支援に8年、児童養護施設に3年身を置きケアワークに従事してきた。
その他	保育実習指導Ⅲも併せて必ず登録してください。